

# 林野火災を防ぎましょう!



# 119 消防署より

■お問い合わせ  
下川消防署 ☎・☆4-2119

春は、例年降雨量が少なく空気が乾燥し、風が強くなるため火災が多く発生しやすい季節となっております。

令和5年中においては、大規模な林野火災は3月に福島県で113haを焼損した火災、5月に長野県で166haを焼損した火災が発生しています。

近年発生した林野火災のうち原因が明らかなものの上位は、1位「たき火」2位「火入れ」3位「放火（疑い含む）」4位「タバコ」となっております。また、人為的な火の不始末や不注意によるものが多いのが特徴で、小さな火でも乾燥と強風におおられ、付近の住宅や森林へと延焼拡大し、大災害につながる恐れがありますので、屋外での火の取り扱いには十分注意してください。

## 煙を発生させるときは消防署に連絡を!

キャンプファイヤーや田畑への火入れで煙を発生させる時は、消防署に連絡をしてください。強風時や火災気象警報の発令時は、火災になり易いため中止をお願いする場合があります。

なお、屋外での火気使用は様々な法令で制限があります。役場や土地の管理者等にもご確認ください。

## 屋外での火気使用時の注意点!!

- ① 枯れ草等のある場所では、火の使用をしないでください。
- ② 水バケツや消火器を準備してください。
- ③ 一度に多量の火入れはしないでください。
- ④ 完全に火が消えるまで監視を続け、後始末をしっかりとってください。
- ⑤ 火から離れるときは、必ず消火してください。
- ⑥ 万が一、周囲に燃え広がった場合は、慌てず、すぐに119番通報してください。



令和6年の状況（3月末現在）  
火災件数 0件  
救急出動件数 42件